

# 広島市防災士ネットワーク 防災セミナー

広島市は、平成26年8月20日豪雨災害を経験し、77名もの犠牲者が出てしまいました。

二度と再び、このような大きな災害は経験したくないし、全国で発生している災害に備え、教訓としてお伝えできれば、その努力は惜しみません。

私達は、災害に強い広島市民と地域づくりを目指して、様々な方と協力して活動していきたいと思っています。

## 防災セミナーの内容

日時：平成30年8月12日(日) 午後1時30分～4時までの間

場所：中区総合福祉センター5階大会議室  
中区大手町四丁目1番1号 大手町平和ビル内

講師：日本赤十字社広島県支部

内容：①災害エスノグラフィー

〔大規模災害の被災者の経験談を通じて、災害を追体験することで被災者の具体的なイメージを理解しながら、災害に備えるワークショップです。〕



参加希望の方は、氏名・電話番号を下記へ。(〆切は7月末日)

連絡先：広島市防災士ネットワーク 代表世話人 柳迫(090-3740-0325)

## 今後発生が予測される 大規模災害に対して

例えば...

日本赤十字社は、過去の災害から得た教訓を踏まえ、将来の大規模災害から人々のいのちを守るためには、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高める防災教育が極めて重要だと考えています。

	南海トラフ地震	首都直下地震
今後30年以内の発生確率	<b>両地震ともに70%程度</b> 平成28年(2016年)に発生した熊本地震の発生確率は発生時点では、ほぼ0~0.9%でした。 地震はいつ起こるかわかりません。	
最大想定死者数	最大 <b>32万3千人</b>	最大 <b>2万3千人</b>

内閣府資料、中央防災会議資料、地震調査研究推進本部資料による